

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第110号 2021年3月15日

レジデンシャル常盤台新棟開設のご挨拶

令和3年春吉日、レジデンシャル常盤台念願の新棟60床が完成しました。

新棟が完成したことで道路に面した建物の全長が87メートルという広々とした開放的な施設が完成し、既存棟120床を含めると合計180床の大きな施設となりました。

10年前、東日本大震災と福島原発事故が重った大変な時期に開設をしました。

そして今、未だ沈静化の兆しが見えない“コロナ禍”の中で新棟開設となりました。

こんな大きな出来事がわずか10年の間に相次いで起こるとは信じられないという思い。

振り返ればいつだって逆風の中を私たちは歩んできました。

一方まえを見据えれば地域の皆様やご家族ならびに職員、所管行政からの期待の大きさも強く感じ、それに応えていく役割を担っていきます。

私達育明会には支えられてきた方々から

「希望と未来が託され、それを実現するために今がある」

ということを覚悟して次の世代に繋げてまいります。

令和3年3月吉日
理事長 佐原幹夫

レジデンシャル常盤台 “新棟” が堂々完成!

2021年2月末、4月にいよいよオープンする“新棟”が完成しました。
12月号に掲載したクイズの答えとともに、建物内のお部屋をご紹介します。

まずは、12月号掲載した工事中だった3か所の正解から！



①コパンの丘



②洗濯室



③居室



5番街 NEOMarche'
NEOはフランス語で
“新しい”を意味します。



リビング
まだテーブルと椅子は
入っていません。



既存棟と新棟をつなぐ
“渡り廊下”



全貌はこちら！

オープンまであと1ヶ月を切りました！待ち遠しいですね。

第6回 いいね!いいね!大会

今年も委員会・職員による1年間の活動報告の会「いいね！いいね！大会」が開催されました

最もいいね！賞 & 理事長賞 六本木ヒルズでのお食事券獲得

眼で見る食事 「やっぱりお寿司が大好き」
～看取りでも大好きな物は食べられる～

2番街・栄養係

結構いいね！賞 & 施設長賞 叙々苑お食事券獲得

お〇〇の体操始めました！
～お食事前のひとときを、心を込めてレッツ体操～

百合ヶ丘チーム

優れていいね！賞

お祝いしたい！～コロナ禍においての新しいかたち～

栄養食事委員会

活動の成果と評価

- お好きなもの召し上がっていただく
⇒食事量の確保につながる
 - 食事に対する意欲が高まる
 - 精神活動の活性化
 - 生きがいと目標を見つけることができる
- 「毎日、飽きさせずお寿司を食べられて母は幸せものでした。」



日本語を学ぼう !!

現在、レジデンシャル常盤台では日本在住の外国籍の職員（留学生・技能実習生含む）が40数名ほど働いています。まだ日本語がうまく話すことが出来ない職員もいるため、特別研修として佐藤祥子先生をお招きし「日本語講座」を開催することになりました。



佐藤先生は実は介護福祉士！！



学びたいという思いを強く感じます



リズムや文法など丁寧にご指導



新入職員も言葉の伝え方を学んでいます

編集後記

今春、レジデンシャル常盤台は10歳になります。わくわくの春が待ち遠しいですね。